

## 5月の銅マーケットレポート及び6月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



予想レンジ		
LMEセツル	6700~7000ドル	●変わらず
建値	760~810円	●変わらず
為替	108~110円	●変わらず

(1か月間TTM)

## ■概況

前半は、ICSG(国際銅研究会)が2018年の世界銅需給について、4万トンのSurplusになると見通しを発表したこと、4月の米雇用統計は非農業部門就業者数が前月比16万4000人増と事前予想の19万2000人増を下回るなどのマイナス材料もあったが、中国物流連合会から4月の製造業購買担当者景況感指数(PMI)が51.1、4と発表され、事前予想の51.1、3を上回ったこと、中国の4月製造業購買担当者景気指数(PMI)は51.1と3月の51.0、事前予想の50.9を上回ったことを好ましUP。

5月15日時点で6828ドル(セツル)と月初価格より50.5ドル高の前半締めとなった。

後半は、米中の貿易協議で中国が米国製品の輸入を増やし、双方が追加関税の発動を保留することになった。

米中が歩み寄る姿勢を見せたことのマイナス材料もあったが、シェア5%の世界最大チリ・エスコンディダ銅山での緊張をはらんだ労使交渉の再開による供給懸念などを好ましUP。

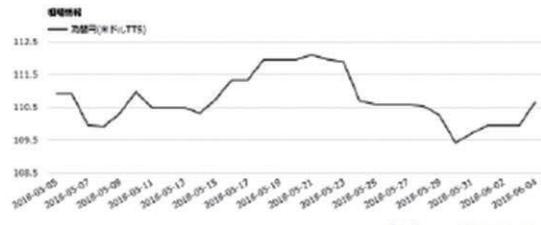
6月5日現在、後半スタート価格から112.5ドルUPの6935ドル。建値78万円のスタート。

## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート(TTS)

109.85→108.57(円)

## ◆自動車生産台数



出展 MIRU

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+0.2%の93万2003台であった。

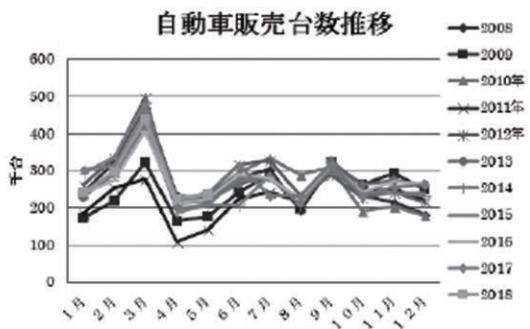
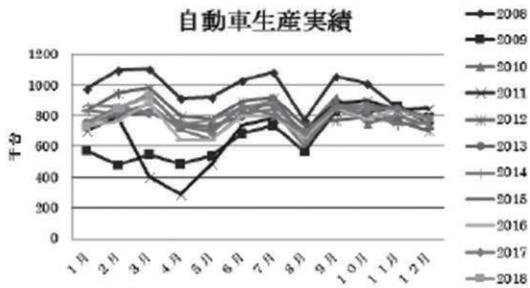
## ◆自動車販売台数

	1月	2月	3月
生産台数	73万2092台	85万142台	93万2003台
前年比	-3.8%	-0.1%	+0.2%

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-0.6%の23万6023台

## ◆新設住宅着工件数推移

	3月	4月	5月
販売台数	43万8084台	22万5390台	23万6023台
前年比	-4.9%	+0.5%	-0.6%

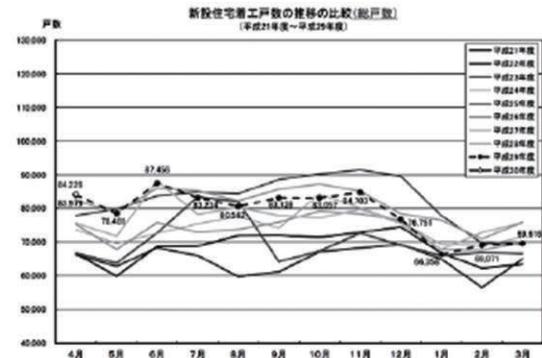


出典 日本自動車販売協会連合会

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-0.3%の8万4226戸であった。

【次号へ続く】

	2月	3月	4月
新設住宅着工戸数	6万9071戸	6万9516戸	8万4226戸
前年比	-2.6%	-8.3%	-0.3%



出典 国土交通省統計